



「秋田印刷製本 攻略 BOOK 的な会社案内」

秋田印刷製本株式会社

関口純子、安田恵光、神成孝幸、
佐々木和佳子、藤川由菜 (秋田県)



工夫点

秋田県は少子高齢化や若者の県外流出といった問題を抱えており、企業では人材確保の取り組みが必要である。しかし、現行の会社案内では内容がかたいたため、学生向けに楽しく印刷の仕事を知ってもらえるよう、ゲーム攻略本風の会社案内を制作した。

- ①学生に興味をもってもらうためゲーム要素を取り入れ、イラストも工夫した。
- ②ディスクレシア（読字障がい）に配慮し、主に丸ゴシックを使用。
- ③読みづらくなならないよう適度な文字量と行間、余白をとるよう心がけた。
- ④色覚障がい者に配慮した色使いとした。

講評

新しい視点と、会社案内を超えた楽しさが感じられる。動画ではなく紙の楽しさが感じられ、入社したくなるデザインになっている。社員が見ても自分たちの仕事を見直すきっかけにもなり、社内外双方にメリットがあり、会社案内の新しいスタイルになっている。



「遊んで学べる お天気すごろく」

大阪シーリング印刷株式会社

増山由佳、藤田香菜子、大町瑞穂、池田由佳、
宮西麻紀、平田義二、佐藤由実、勝山優行、
柴田みお（大阪府）



工夫点

この作品は防災授業の一環として学校で行うすごろく形式の教材セットです。すごろくシートのマスには様々な気象災害の予兆が問題として書かれており、この予兆から考えられる気象災害の対処法を答えながらゴールを目指します。

気象災害から安全を守るために必要な情報である「予兆（気象の前触れ）」と「対処（具体的な避難方法）」を、効果的に子どもたちに伝えられるようにしました。

講評

子どもたちが学んでいるシーンが目に見え、だどころが素晴らしい。子どもを飽きさせず、子どもに参加させる工夫がされており、教員・子ども両方の視点で考えられている。ゲーム終了後は学んだことを家庭に持ち帰る工夫まで考えられており、今後の原型をつくった作品になっている。